

スピードはひかえめに、シートベルトを正しくして安全運転。お子様にはチャイルドシートを。



CR-Z



Honda Cars よりお届けします。

本田技研工業株式会社 〒107-8556 東京都港区南青山2丁目1番1号

2014.04

このカタログの内容は 2014年4月現在のものです。

CR-Zカタログ 139RZ-K2-1404 ①

お問い合わせ、ご相談はお近くの販売会社、または下記のフリーダイヤルまで。

●車両について Honda お客様相談センター 全国共通フリーダイヤル ☎0120-112010(受付時間:9時~12時 13時~17時)

●純正用品(ディーラーオプション)について ホンダアクセス お客様相談室 全国共通フリーダイヤル ☎0120-663521(受付時間:9時~12時 13時~17時 但し、土日・祝日・ホンダアクセス指定休日は除く)

HONDA
The Power of Dreams

ハイブリッドカーに、心動かすデザインと走りを。

その想いを進化させた、「第二世代」CR-Z。



ハイブリッドカーは、エコで終わるな。

ハイブリッドカーの存在意義が「エコロジー」の枠だけで語られていた中、鮮烈な言葉を掲げ、CR-Zは生まれました。

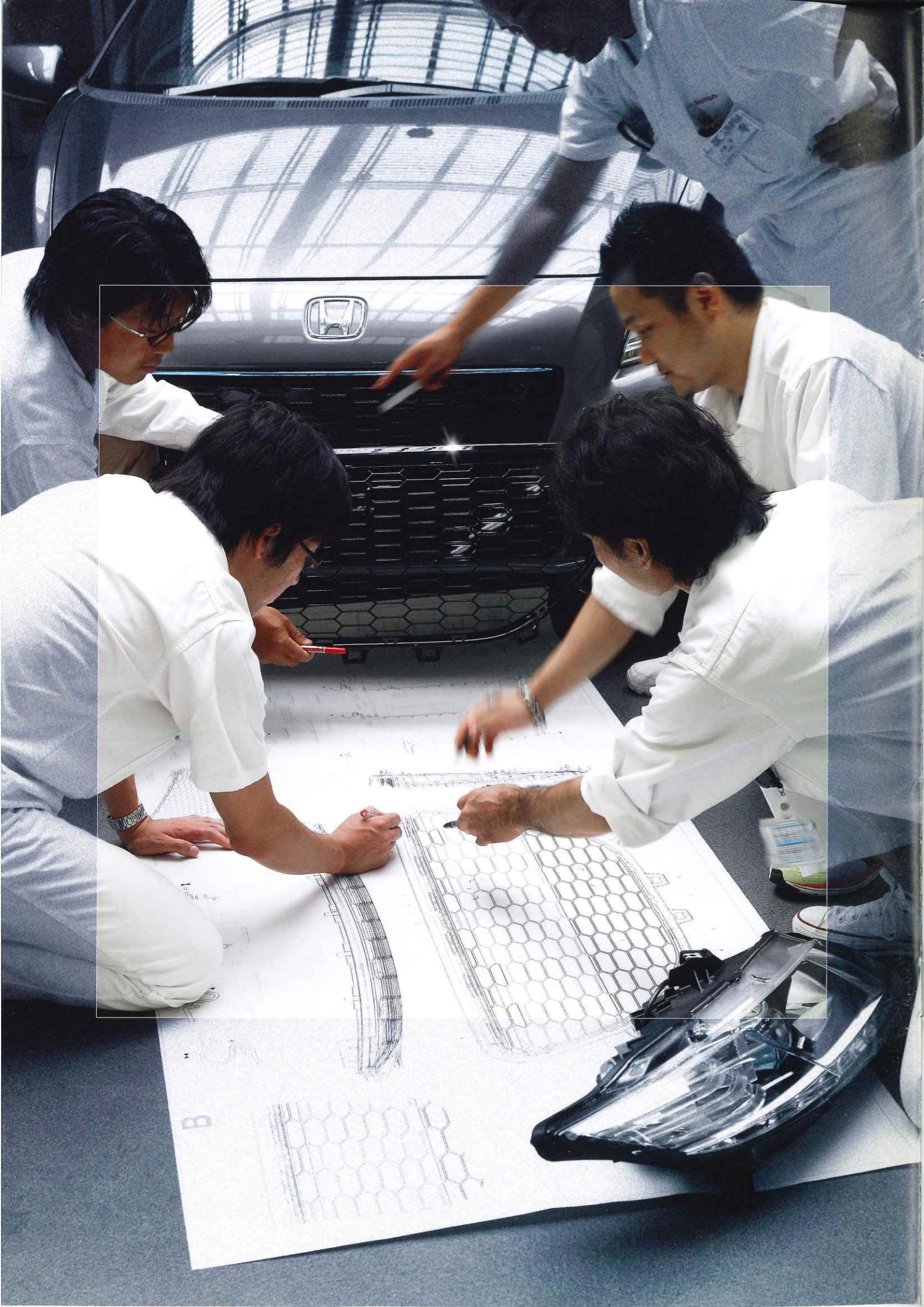
持つ欲びにあふれる、情感豊かなデザインと上質感。
Honda独創の軽く小さな「IMAハイブリッド」が生む軽快な走り。
3モードドライブシステムによる、モーターを活かした新しい楽しさ。

それは、「エコカーであっても人の心を動かすクルマを」
そうしたHondaの想いの結晶でした。

そして、CR-Zは第二世代へ。

デザインをよりダイナミックに、質感高く。
エンジンを一新し、リチウムイオンバッテリーを
搭載することで、走りも一段と力強く。
ハイブリッドカーと人々の生活を、さらに自由にします。

2トーンカラースタイルも登場 —— 「第二世代」CR-Z



CR-Z、誕生の軌跡

「ないものをつくれ」。CR-Zは誕生の過程から、未知を拓き、新しい感動を創り出すというHondaの志そのものといえる。優れた環境性能と走りの楽しさをあわせ持つコンパクトカーはできないか。誰が見てもHondaらしいスポーティーでコンパクトなデザインは描けないか。ふたつの想いがHonda独自のハイブリッド技術を軸に結びついた。「小さく軽いこのシステムを活かせば成立は不可能ではない」。やり遂げれば、時代に求められる新しい価値ができる。その可能性は開発者たちの胸を熱くした。しかし実現するには数え切れない壁が

あった。シンプルなハイブリッドシステムをもってしても、理想とした低く流麗なフォルムの中にメカが収まらない。豊かな隆起を持ったボディをめざしながらも、鋼板はプレス成型に音を上げて亀裂を生む。そんな一つひとつを、創意と技術を尽くして乗り越え、完成させた。関わる誰もがこの一台を世に出したいと強く想ってつくられた。「今までの価値にとらわれず、ゼロに立ち返り、新しいコンパクトカーの創造に挑戦する」。すなわち“Compact Renaissance Zero(コンパクト・ルネッサンス・ゼロ)”。開発で貫かれてきた夢・気概を表したキーワード、その頭文字をとって、「CR-Z」の名が付けられた。

つねに「先進」であり続けること。それが、CR-Z。

「第二世代」の始まり

誕生間もなくから次の開発が動き出していた。さらなる感動のために何ができるか。開発者には自らCR-Zを所有する者も多くいた。自分たちが心から欲しいと望む次のCR-Zとは。「CR-Zの本質である走りの醍醐味を高めたい」。エンジンもモーターもパワーを磨いて、CR-Zの新しい走りをつくり出す。そのためにエンジンはより高回転まで回り、出力を一段と出すものに変える。だが、そこには燃費の問題があった。「燃費は下げてたまるか」。意地を賭けた効率の追求が同時になされた。モーターはどうか。電池を増やせば出力は上がるが、それでは

軽さや荷室空間が損なわれてしまう。一方、時代は新たな技術を生んでいた。エネルギー効率の高いリチウムイオン電池。ところが、その採用にも壁があった。制御のあり方すべてを変えねばならない。しかしそこを理想のためにやりきった。結果、ハイブリッドシステムはフルモデルチェンジ並に一新された。さらに、加速力を一瞬で最大にする機構も生んだ。デザイナーは自信の流麗フォルムに、力強さが際立つ熟成を図り、インテリアも従来にはない感覚を追求した。「開発の手を止めたらCR-Zは終わりだ」。最新技術を採り入れつつ、まだ見ぬ喜びを先んじてつくる。想いが再び結実した。



ふだんを変える。それがいちばん人生を変える。

常識にしばられないクルマだけが、乗る人の生き方をのびやかに変えていける。
人生になかったものだけが、人生を変えることができる。

ほかにはないこの一台が、あなたの何気ない日々を、
ささやかに、しかし、確実な手応えで変えていきます。



#01

受け継ぎつつ、研ぎ澄ます。

走りの楽しさを磨く。その開発の志を、ダイナミックな表情として、いかに形に映せるか。さらに、先進のクルマとしての存在感・上質感を、いかに際立てられるか。心血を注いで生んだ自信の流麗スタイルを受け継ぎながら、デザインを進化させた。



_01 目元の先進的な表情を、より鮮明に。

透明感のある純白の光。CR-Zの目元を特徴づける両眼16灯のLEDポジションランプ。しかも発光点を際立てることで、先進感を一層強調。

_02 猛々しさではなく、軽やかさを狙う。

新時代のクルマとして、クリーンさを感じる後姿を追求。リアディフューザーの形に抑揚を与え、ワイド感とともに軽快感を。サイレンサーには存在感を消す黒塗装を。

_03 より鋭く身構えた印象と質感を磨く。

フロントグリルは高さを抑え、低さとワイド感を強調。黒艶塗装のハニカムメッシュと、Hondaハイブリッドカーのアイデンティティーでもあるブルーメッキで質感も向上。

_04 足元を大きく見せ、軽さにもこだわる。

黒艶塗装のベースに、外側ほど太くなる切削仕上げのV字スポークを合わせた17インチアルミホイール。可能な限り肉を削ぎ、1本9.0kg※にまで軽量化。 タイプ別設定

※Honda測定値 Photo-G-Master label ボディカラーはプレミアムホワイトパール
■各装備・仕様の詳細な設定につきましては、P.39の「主要装備」をご覧ください。



#02

1gでも軽く。1mmでも小さく。



メカが重くなると、燃費と走りの俊敏さを損なう。メカが大きくなれば、人の空間が狭くなる。「ハイブリッドシステムは軽く、小さくあるべし」。その考えが生んだHondaのIMAハイブリッド。

力強さと薄さを両立した高性能モーターをエンジンと一体にし、バッテリーも軽く小さいシンプルなシステム。その軽さ、コンパクトさを徹底して突きつめ、設計の核とした。

走りの性能とともにスタイルも生命線としたCR-Z。低く流麗なフォルムに収まるこのシステムの存在がなければ、CR-Zは生まれてこなかった。

「低・短・ワイド」。パッケージから俊敏な運動神経の素質。

走りに安定性を生む低い全高と重心、広いトレッド。機敏な操縦性を生む短い全長とホイールベース。IPUの荷室下への搭載などで、運動性能を高める60:40の前後重量バランスと低重心化も実現。

旋回性能を一段と高める17インチタイヤ(ミシュラン Pilot Sport 3)も採用。ボディの剛性アップと専用のサスペンションにより、従来の16インチタイヤと同等の乗り心地を実現している。 タイプ別設定



■写真は説明のため合成したものです。

IPU(インテリジェントパワーユニット)は、ハイブリッドシステムの頭脳「PCU(パワーコントロールユニット)」とモーターの動力源「IMAバッテリー」から構成されたもの。

■各装備・仕様の詳しい設定につきましては、P39の「主要装備」をご覧ください。

#03

ハイブリッドシステムを、ゼロからやろう。

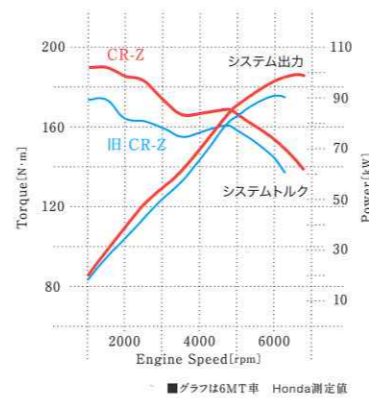
CR-Z進化の時を迎え、開発者たちがみな心同じくしたのは、走りをもっと楽しみたいという思いだった。パワーの主演、エンジンをHondaハイブリッドカー初の高回転型i-VTECに変える。これで絶対的な出力向上はできる。さらに、低回転での力強さも上げたい。電圧を上げればモーター出力を増せるが、電池の増量は走りに大切な軽さや荷室の広さを損なってしまう。

IMAバッテリーに、国内のHondaハイブリッドカーで初となるリチウムイオン電池を使う。それは大きな決断だった。電気部品や制御ソフトを白紙からつくらねばならない。しかし可能性がある限り妥協せず挑み、実現させた。

最高出力 Engine 88 (87) kW [120 (118) PS] / 6,600 rpm
Motor 15 kW [20 PS] / 2,000 rpm

最大トルク Engine 145 (144) N·m [14.8 (14.7) kgf·m] / 4,800 rpm
Motor 78 N·m [8.0 kgf·m] / 1,000 rpm※

数値は6MT車 ()内はCVT車 ※エンジン始動時: 92 N·m [9.4 kgf·m] / 500 rpm



リチウムイオン電池の採用による高電圧化で、制御系は全面変更となった。リチウムイオン電池を載せたCVT車は、国内のHondaハイブリッドカーでは初。マニュアル車にいたってはハイブリッドカーに関わらず世界初である。テストコースで徹底的に走り込み、設定を模索し、煮詰めていった。



高回転まで爽快地回り、力を出す。

贅肉がついていないかのように高回転まで気持ちよく、キレよく回り、高速走行時などでノビのよさを発揮する。Honda独自のバルブコントロール技術が生きる、高回転・高出力型の1.5L i-VTECエンジンを搭載した。

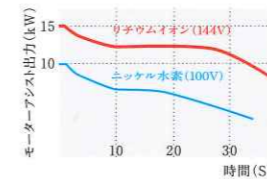


高回転時と低回転時では、燃料を効率よく燃やせるバルブの開閉タイミングと開閉量は異なる。バルブを動かすカムとロッカーアームを低回転用と高回転用の2種類持ち、作動を切り換えることで、全域で高い燃焼効率を実現。このエンジンの搭載で、特に5,400rpm以上での出力・トルクを高めた。また高出力に対応し、高強度材を使用したクランクシャフトを採用。

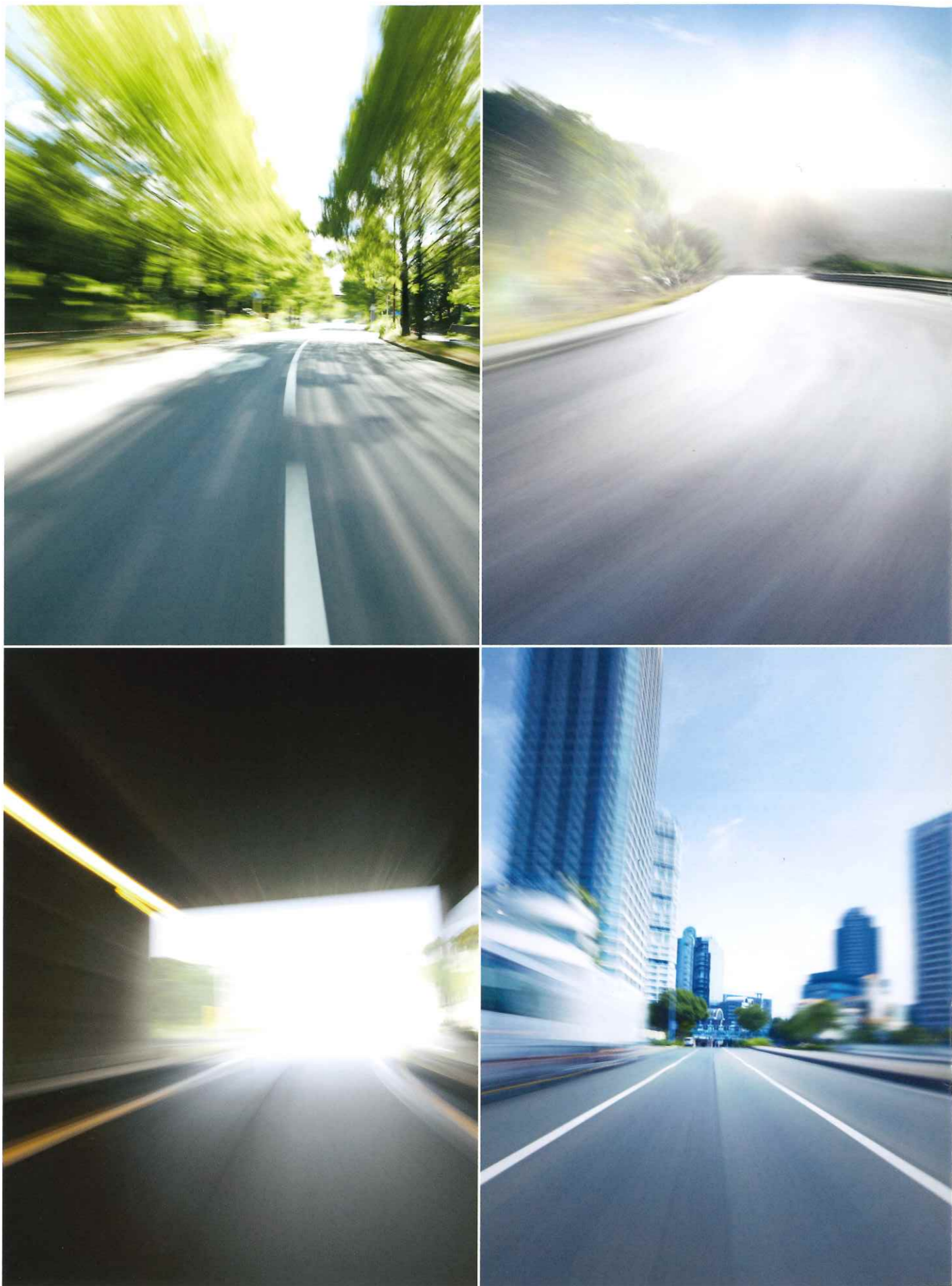


電池の進化が、加速力の進化に。

ニッケル水素電池に代えて、リチウムイオン電池を搭載。従来と同等の体積でより高電圧が出せ、荷室容量をほぼ変えずに100Vから144Vに。モーター出力を1.5倍にし、一段と力強い発進・追い越し加速を実現。



リチウムイオン電池はニッケル水素電池に比べ、同じ体積では電気をより多く蓄えられ、長い加速や頻繁な加速を行っても電池の“持ち”がよい点も大きな特長。充・放電も素早く行え、回生電力をより効率よく活用でき、さらに、内部抵抗が少ないため発熱しにくく、夏場の高温時にも性能を十分に発揮する。電池を5°前下がりに搭載し、導入した風を当ててことで、冷却効果にも配慮している。



#04

自分の思いで、走りを操る・選ぶ楽しさを。

自分で考え、身体を動かし、クルマと関わって走りをつくる。その面白さ、充実感。新時代のクルマであるハイブリッドカーに、操る楽しさというクルマの根源的な喜びを。そして、ハイブリッドだからできる、「3つの走りをスイッチで選ぶ楽しさ」も創造した。

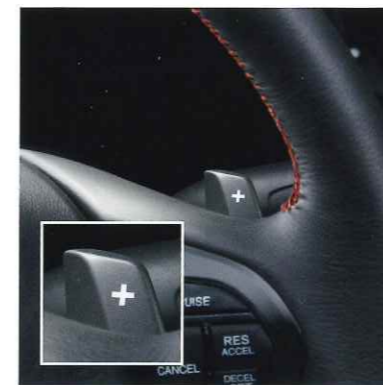


ハイブリッドカーに、マニュアルの醍醐味。

IMAハイブリッドだからできた、ハイブリッドカーでの6速マニュアル。低回転でもモーターが力強くアシストするため、スムーズに発進でき、高めのギアでもスッと加速するなど、新しい運転感覚も生んだ。



燃費向上に適切なシフトタイミングを知らせる「シフトアップ/ダウン表示灯」。表示後、一定時間シフト操作をしないとメーター内のリング照明がブルーになり、操作を促す。(NORMAL/ECONモード時のみ) **6MT車**



オートマチック車でも
マニュアルのような操る感覚を。

燃費と走りを高次元で両立した無段変速オートマチック「CVT(ホンダマルチマチックS)」。ステアリング裏のパドル(+と-のレバー)をひとたび指先で操作すればマニュアル感覚のシフトチェンジを実行。CVTでありながら、走りを操る楽しさが味わえる。



1台に宿る3つの走りを指先で切り換えられる
「3モードドライブシステム」。

モーターで走りをアシストする仕組みを、燃費だけでなく、運転の楽しさにも活かしたい。その発想が生んだシステム。スイッチでパワーやステアリングのフィールが変わる。シーンや気分に合わせて3つの走りのテイストが選べる。

- SPORTモード……エンジンのトルク感を強調し、6MT車はモーターも積極的にアシスト。ステアリングもしっかりとした特性に。ワインディングなどで痛快な走りを楽しめる。
- NORMALモード……のびやかでキビキビ軽快な走りと燃費をハイバランス。街中をはじめ多彩なシーンに最適。
- ECONモード……ストレスを感じないレベルで燃費優先の走りに。エアコンも省エネ運転に。

●マニュアル車のエンジン始動装置には、クラッチペダルをいっぱいまで踏み込まないとエンジンが始動しないクラッチスタートシステムが装備されています。

#05

瞬時に加速する新しさ。「PLUS SPORTシステム」。

たとえば燃費優先のECONモードで走っていても、追い越しの瞬間などで瞬発力が得られるようにできないか。レースカーのシステムにも着想を得て、Hondaは独創的な走りの仕組みを生み出した。

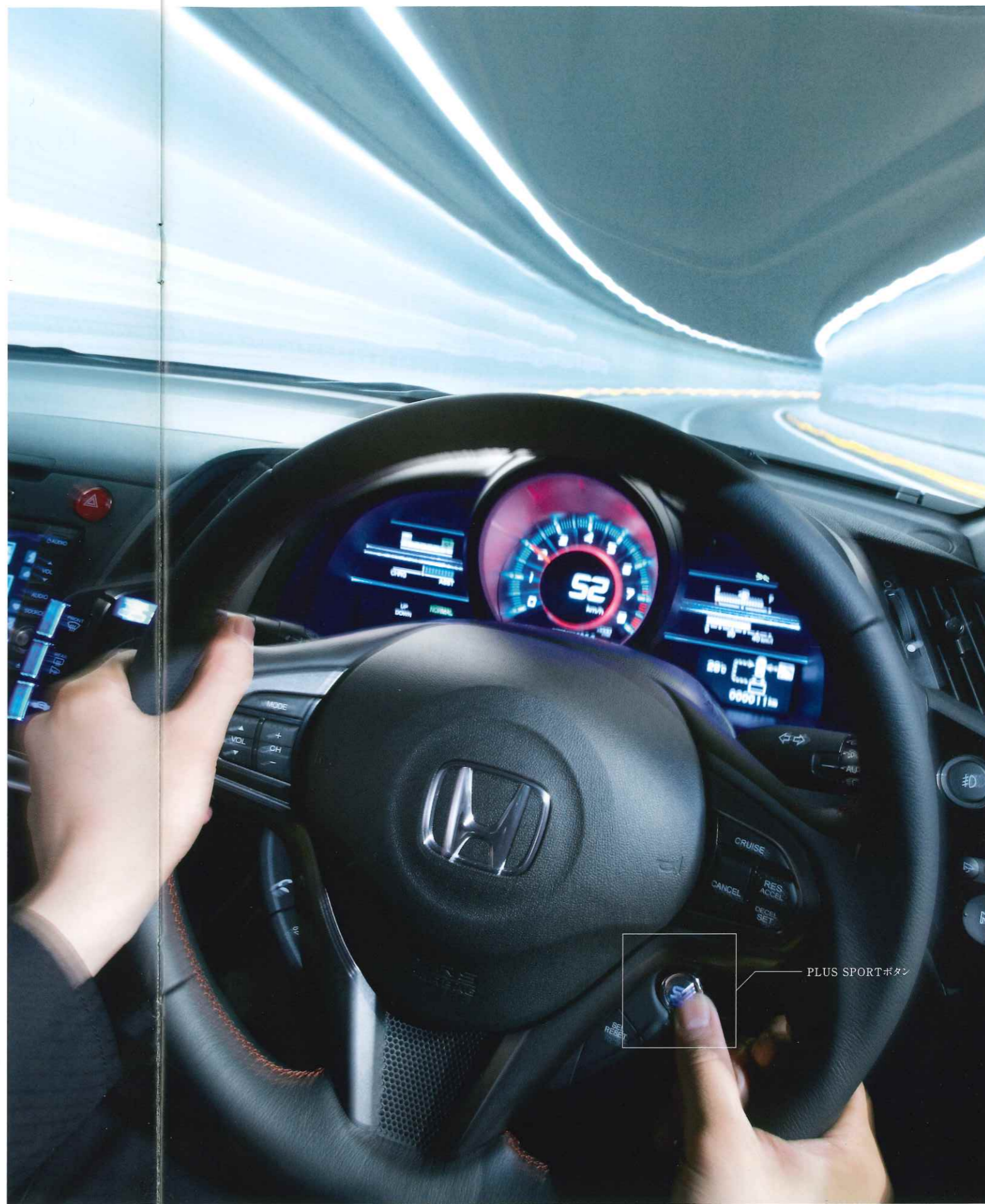
手元のボタンを押し、アクセルを少し踏み足せば、瞬時に力強く加速する。モーター出力を高めるリチウムイオン電池の搭載が、このシステムを可能に。即座にスポーティーな走りへと切り換えられる形とし、ハイブリッドカーの楽しさをさらに広げた。

その瞬間、走りのパワーを最大限に増幅する。

30km/h以上で走行中*、ステアリング内のボタンを押し、アクセルを少し踏み足せば、アクセルが低開度でもエンジン出力とモーターアシストを最大化。CVT車はさらに変速比をローレジオ側に制御。瞬時に力強い加速力を発揮し、追い越しや高速道路での合流、急な上り坂での走行がスムーズに。6MT車ではシフトダウン操作と同時に使うことにより、加速力を一層体感することができる。3モードドライブシステムのどのモードでも使用可能。



メーター内に作動状態を表示。



PLUS SPORTボタン

PLUS SPORTシステム作動中は、メーター内のリング照明がレッドに点灯。アクセルを戻すなどの操作で作動をキャンセル。

#06

燃費は落とさず、パワーを上げろ。

走りの強化と引き換えに、燃費が犠牲になる。

そうした安直さを、Hondaは潔しとしない。これまでの燃費は守ること。

その達成を抜きに、高回転・高出力エンジンの搭載はなかった。

CR-Zに凝縮した、低燃費化のための数々の知恵。そのうえで何ができるか。

厳しい目で細部まで見直し、課題を見い出しては改める。

その集積により、6MT車は従来同等、CVT車は従来を上回る低燃費を叶えた。

JC08モード 走行燃料消費率(国土交通省審査値) **23.0km/L (CVT車) 20.6km/L (6MT車)**

17インチアルミホイール装着車は21.6km/L(CVT車)、19.4km/L(6MT車)

■燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。



摩擦を減らして、燃費のロスが減らす。

エンジンのピストン下部、その形から「スカート」と呼ばれる部分は形状を工夫したうえ、潤滑性に優れた二硫化モリブデンでコーティング。さらに、その表面に窪みのある模様を付けるという、Hondaが編み出した技術も投入。十分なオイル皮膜ができるようにし、摩擦を一段と低減した。またHondaが独自開発した極めて低粘度のエンジンオイルも使用。

エンジンについてはこのほか、EGR還流率の向上による燃焼改善、外気導入口の拡大や吸気ダクトの2重フィン化による吸気温の低減、燃料ポンプの省電力化などで低燃費化を実現。



軽さは、燃費と機敏さをのばす。

クルマは重くなるほど、動かすためのエネルギーがより多く必要になり、動きも鈍くなる。CR-Zは骨格に、薄くとも高い強度を持つハイテン材(高張力鋼板)を多用。しかも要所要所に、加工が難しいながらも一段と高い強度が得られるものを採用している。また、前輪を支えるロアアームは鍛造アルミ製。鉄製に比べ、1台当たりで約4kg*の軽量化を実現するなど、全身で軽さの追求に挑んでいる。

*Honda測定値



空気抵抗を徹底的に減らしたボディ。フロントビラーは、雨がサイドに回り込まないよう水路を設けつつ、フロントウィンドウとの段差を極小化。ホイールアーチ後方の形状まで吟味を尽くしている。また、アンダーカバーの装着や形状変更を行うことで、ハイレベルな空力性能に一段と磨きをかけている。

クルマの燃費を最後に左右するのは「人」だから、わかりやすく、楽しくエコドライブへと導く仕組みが大切。その発想が生んだ「エコアシスト」。



エコ運転でグリーンに。

自分の今の運転が、燃費により運転か、リング照明の色の変化でわかるアンビエントメーター。

- グリーン……… 燃費により運転
- ブルーグリーン… 比較的、燃費により運転
- ブルー……… 燃費によくない運転
- レッド……… PLUS SPORTシステム作動時/SPORTモード時



エコ運転度をスコアに。

運転終了後、そのドライブでのエコ運転度を葉の数で評価。生涯成績を記録し、上達するにつれて、ステージがアップする。



ナビが、コーチ役に。

ナビの画面に、エコ運転度の採点履歴や採点の詳細を表示。さらに、運転の様子を分析し、エコドライブのアドバイスも。

Honda インターナビ
+リンクアップフリー メーカーオプション

■各装備・仕様の詳しい設定につきましては、P39~40の「主要装備」「主要諸元」をご覧ください。

#07

機能を形にすることこそ、デザイン。

CR-Zにこそ、運転する楽しみを追求し続けてきたHondaにしかできないデザインを。すべてに、運転のための機能性の裏づけを。まず、クルマの低重心化に寄与する低い着座姿勢。そこから自然に操作できるよう配置したステアリングは、機敏に回せるφ360mmの小径。しかも、握りやすい太めのグリップ。

そして頻繁に使うスイッチ類は、ステアリングの両脇のパネルに集中配置。パネルはドライバーの意識を進行方向へ導くような造形とし、運転に集中できる空間としている。



最後まで、人間の手で
形を仕上げる。

原寸大のクレイモデルでスイッチ類の位置などを実際に確かめては何度も粘土を盛っては削り、機能性を追求。手になじむよう両サイドに変化を持たせたステアリングや、球形のアルミ製シフトノブ*は、膨大な回数を走り込む中でテストドライバーも参画してつくられたものである。

*タイプ別設定



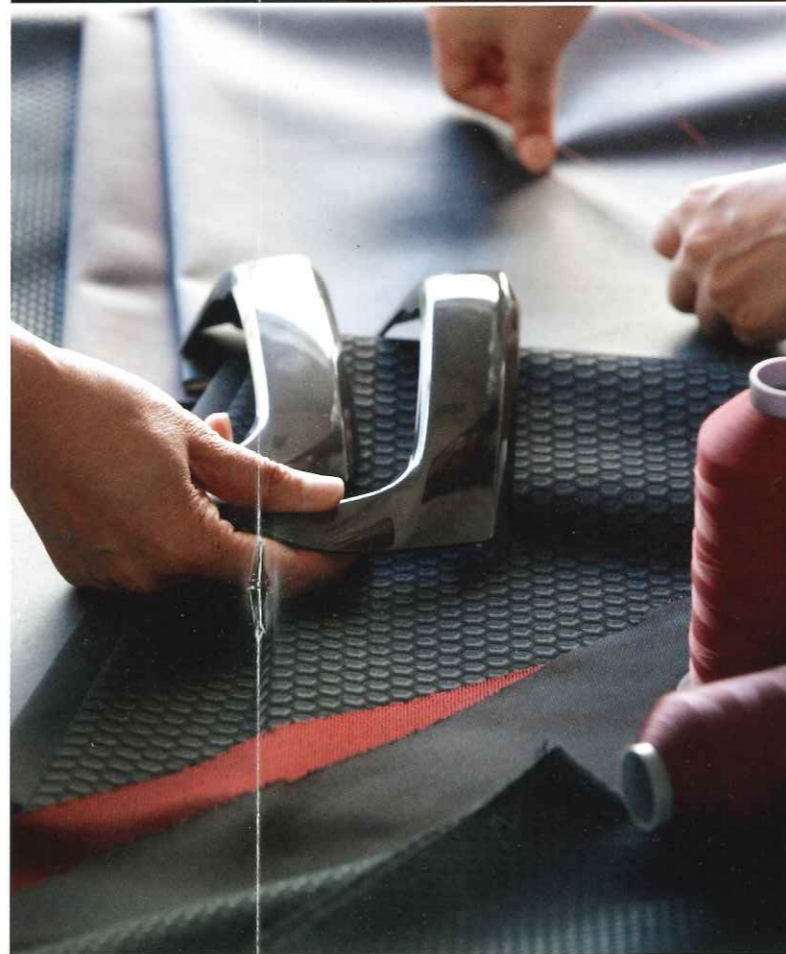
#08

艶を与え、質を磨き込む。

クルマに乗る間、人を包む室内空間。だからこそ、その佇まいは乗る人の日常に大きく影響する。走りを楽しむクルマであっても、精悍なだけではない、毎日を心豊かにする、艶やかで上質なインテリアをつくりたい。

たとえば内装の差し色とした、彩度を抑えた赤の生地*は、黒の糸も編み込み、眺める角度で赤の深みが変わる“ゆらぎ”を実現。さらにこの赤は、大人の感性にも適うよう試行錯誤を重ね、辿りついた色である。

*タイプ別設定



金属の重厚な輝きと、しっとりした手触り。

ドアグリップは、金属を蒸着した多層フィルムを真空圧着する手法で、深みのある金属の輝きを軽量で実現。微細な埃が入ってもその形を浮き立たせてしまうため、クリーンルームでつくられる。また、ライニング裏にラミネート層を加えて触感を高め、輝きのあるスピーカーリングで華やかさも演出している。



足元に映えるプレミアムな輝き。

走りへの期待を高め、上質な空間も演出するメタル製のペダル類。それぞれの形状はもちろん、ラバー突起の大きさ・形状や配置も走り込みを重ねて吟味。濡れた靴底でも滑りにくい、優れた操作性も実現している。

タイプ別設定 写真はGMT車

■各装備・仕様の詳しい設定につきましては、P31およびP39の「主要装備」をご覧ください。



#09

乗った瞬間、新しいときめきを、感じるか。

先進を志すクルマは、内側に広がる感覚もまた、先進でなければ。

精悍かつ落ち着きをもたらす、黒を基調としたインテリア。

しかし単純な黒一色では、心を揺さぶる空間はできない。

同じ黒でも深みや艶が違う素材を合わせる“ブラック・オン・ブラック”によって立体感を与えたうえに、彩度を抑えた赤を差す※。赤が際立つよう、ドアグリップなどの輝きは抑える※。バランスの妙を徹底的に探り、かつてない感覚を生んだ。

※タイプ別設定



最も目にふれるメーターこそ
先進感の象徴としたい。

タコメーターを手前に。そして、見る頻度の高いスピードメーターは、走行視界との焦点差が少なくなるよう工夫し、奥に浮かび上がるようにデジタル表示。その機能性が生む宇宙空間を思わせる立体感に加え、タコメーターの目盛から放射状に広がるクリスタルブルーの光で未来感を演出。



機能を凝縮し、形は洗練。
独創のフロントシート。

人をゆったり受けとめる大型フレーム。座面はシート奥に腰を自然に引き込み安定させる形とし、中央の縦に縫い目を入れ、左右の足を動きやすく。サイドサポートは小柄な方を支える厚く柔らかい内側と、大柄な方を支える強度の高い外側の2ピース。そしてヘッドレストまで一体に見える洗練の造形に。

10

斬新な形の中に、使いやすさをつくりこむ。

使う人に我慢をさせない。便利に使え、多くの人の暮らしにとけこむクルマにしたい。

そうでなければエコが世の中に広がらないとの気持ちもあった。

高曲率のフロントガラスが生む、極めて広い前方視界。小回りのよさ。

乗り降りの際、ドアが胸に当たらないよう、上部を前傾させたドア形状。

荷室は、リチウムイオン電池を搭載しつつも、床下収納スペースの形状を工夫し、
普段の買物や週末の旅行にも応えられる広さとした。

前席からも荷室を広げられる後席。

厚めのウレタンを使った、ふっくらした感触の後席。

前席からも手の届きやすい背もたれ上のノブで

手軽に倒せ、倒せば平らな床の広い荷室に。

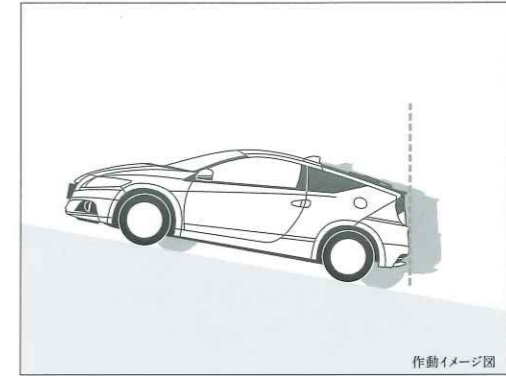


坂道発進での安心感を全車に。

坂道発進時、ペダルを踏み替える瞬間のクルマの

ズリ下がり約1秒間防止し、運転にゆとりを生む

ヒルスタートアシスト機能を、全タイプに標準装備。



作動イメージ図



Photo: G-Master label (6MT) ボディカラーはプレミアムホワイトパール メーカーオプション装着車
■リアシートの乗車スペースには余裕がないため、正しくシートベルトを着用できない場合は、リアシートには乗車しないでください。

>> 荷物の積載例をウェブで紹介しています。

CR-Z 荷室

検索 Hondaホームページの
検索ボックスに入力してください。

11

「すべての人」の安全を追求する。

Hondaの「人間尊重」の考え方のもと、めざすのは相手車両や歩行者まで含めた安全性。基準の適合に満足せず、独自の安全基準を設け、現実の衝突に近い状況を再現できる環境も整え、安全を追求している。



世界初の屋内型 全方位衝突実験施設。現実の衝突状況に可能な限り近づけた衝突実験ができるこの施設で、CR-Zも衝突実験を重ね、安全性能を鍛え上げた。

事故を未然に防ぐために。 Active Safety

遠くにある物の情報を早くつかむことが、ゆとりにつながる。

大光量かつ太陽光に近い白い光で遠くまで照らし、夜間・雨天の際の安心感を高めるディスチャージヘッドライト。省電力で燃費にも貢献。周囲の明るさに応じて自動的に点灯・消灯するオートライトコントロール機構付。



タイプ別設定

障害物や急な割り込み車を避けた後に起こりがちなふらつきを防ぐVSA。

ブレーキ時の車輪ロックを防ぐABS、加速時などの車輪空転を抑えるTCS、旋回時の横すべり抑制。3つの機能をトータルに制御。クルマの姿勢の乱れを抑え、運転にゆとりをもたらす。



VSA作動イメージ図

ABS：4輪アンチロックブレーキシステム
TCS：トラクションコントロールシステム
VSA=Vehicle Stability Assist (車両挙動安定化制御システム)

万一の際に、人を守るために。 Passive Safety

相手車両や歩行者の安全まで視野に入れた衝突安全設計ボディ。

衝突時の衝撃(G)を制御するHondaの安全技術「G-CON」により、自分はもちろん相手車両、歩行者へのダメージも軽減する骨格を実現。国土交通省「歩行者頭部保護基準※」にも対応。脚部などの傷害軽減にも独自の基準を設けて取り組んでいる。



高剛性ボディ構造

※ボンネットの衝撃緩和性能規定

100%の信頼性をめざして開発されたエアバッグ。

「安全を支えるシステムで誤作動は許されない」と信頼性を徹底して高め、国産車初のエアバッグの実用化に取り組んだHonda。CR-Zは側面衝突に備えたエアバッグも設定※。多様な衝突を想定し、安全への信頼性を追求。



助手席のi-サイドエアバッグシステムは、乗員の着座姿勢などを検知し、状況に応じて作動のON/OFFを判断する。写真は機能説明のため、すべてのエアバッグを展開した状態を合成したものです。

※前席用i-サイドエアバッグシステム、サイドカーテンエアバッグシステムはメーカーオプション。

「早く」「長く」「優しく」膨らむ Honda独自の運転席用エアバッグ。

小柄な方はステアリングの近くに座り、大柄な方は反対に遠くに座る。さまざまな体格の方や衝突状況に対応して、乗員保護性能の向上と、エアバッグによる衝撃力の低減を両立する「連続容量変化タイプ」の運転席用i-SRSエアバッグシステムを装備。



万一の際、乗員が前に飛び出さないように。しかし、身体への負担は抑えたい。

運転席/助手席シートベルトは前方向からの強い衝撃を感知すると瞬時に巻き取り、乗員をシートにしっかり固定。その後、一定以上の荷重がかかると、シートベルトを少し送り出し、胸などにかかる負担を軽減する。



シートベルト作動イメージ図
①強い衝撃を感知すると、瞬時に巻き取る。
②一定以上の荷重がかかると、送り出す。

追突された際に、首への傷害を軽減するシート。

後方からの衝突時に、乗員の身体がシートの背もたれを強く押すと、内蔵されたリンク機構が作動。ヘッドレストを持ち上げつつ前傾させて適切な位置へ移動させることで、頸部に及ぶ負担を軽減する頸部衝撃緩和フロントシートを装備している。



衝突の際に、チャイルドシートが動いてしまっても、意味がない。

万一の衝突時、チャイルドシートの前方への移動を効果的に抑制するために。汎用型ISOFIXチャイルドシートを確実に装着できる固定金具を、リア左右席に標準装備している。



写真はHonda Kids ISOFIX (トッテザー/幼児用) チャイルドシートはディーラーオプションです。

■各技術の能力には限界があります。つねに周囲の状況に気をつけ、安全運転をお願いします。ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みください。■ABSは滑りやすい状況での制動時に車輪ロックを防止。EBDはブレーキ時の前輪と後輪の制動力配分をコンピュータ制御し、制動ボタンを押した際に引出し、EBD付ABSは、あくまでもドライバーのブレーキ操作を補助するシステムです。VSAはあくまでもドライバーのブレーキ操作やアクセル操作、およびステアリング操作を補助するシステムです。したがって、EBD付ABSやVSAがない車両と同様に、コーナー等の手前では十分な減速が必要であり、十分な運転にはご注意ください。■運転席用i-SRSエアバッグシステムは助手席用SRSエアバッグシステムは、横方向や後方からの衝撃には作動しません。前方からの、設定値以上の衝撃を感知したときのみ作動します。■SRSエアバッグシステムは、あくまでもシートベルトを装着することを前提として開発されたシステムです。(くれぐれシートベルトの正しい着用をお願いします。■前席用i-サイドエアバッグシステムおよびサイドカーテンエアバッグシステムは、実際の衝突時には衝突側のみ展開します(i-サイドエアバッグシステムは、助手席側では助手席乗員の着座姿勢などを検知し、エアバッグによる重大な傷害の可能性があると判断した場合、展開を停止することがあります)。i-サイドエアバッグシステムおよびサイドカーテンエアバッグシステムは、システムを正しく機能させるための注意事項があります。■各装備・仕様の詳しい設定につきましては、P39の「主要装備」をご覧ください。

#12 単なる地図代わりではない。違いは、「渋滞予測力」。

渋滞を避け、より早く、より正確な時間に着けるナビにしたい。



たとえば、「5日後の午後3時にHonda青山ビルに着くには」。

PCの「パーソナル・ホームページ」。日時と目的地を入ると、道順だけでなく出発時刻も示される。当日、ナビにデータを取り込み、その道順通りに走れば、ほぼ予想した時刻に着く。膨大な情報量を背景にしたこの的確な案内こそ、インターナビの実力。

これから起こる渋滞を広範囲に見通すから、出発時刻が出せる。

「何時に着くには何時に出ればよいか」、逆に「いま出れば何時に着けるか」。それを精度高く示すには、途中の渋滞を計算に含めなければできない。Hondaのインターナビは、それができる。

2003年から蓄積した情報量、実に地球約147,500周分。

蓄えた情報は約59億km³。さらに、1日平均で約1,200万km³ずつ増えている。この膨大な情報に加え、全国のVICS情報も駆使。何曜日の何時頃、どこが渋滞し、どう変化するか車線別にまで予測。

※2013年6月末時点 Honda調べ

普通のナビは、自分の周りの今の状況しかわからない。

普通のカーナビが判断の元にするのは自転車位置周辺のVICS情報だけ。主要な道の、「今」の状況だけが頼り。だから目の前の渋滞は回避できてもその先でより大きな渋滞に遭うことも起こり得る。

早いだけでなく「省燃費ルート」などニーズに合った道も案内。

燃料消費量が少なくてすむルート。季節や天候、時間帯まで配慮した、景色の綺麗なルートなど。目的やその時の気分に合わせた、様々なルートが選べる。この実現も、膨大な情報があればこそ。

今、走っているHonda車から情報をもらう、という発想。

通信機能によって、走っているHonda車から走行情報をもらう。VICS情報よりも細かい道まで含む全国のリアルな交通情報を蓄えて活かす。参加するクルマが増えるほど、予測の精度が高まる。

通信にかかる費用は「Honda持ち」^{※1}。

普通のカーナビが足元だけ照らす案内とすればインターナビは目的地まで照らして俯瞰から行う道案内。これを通信費無料^{※1}で使える「リンクアップフリー」に対応。通信サービスも、先進的。

後ろを広く見やすくし、バックをアシストする180°リアワイドカメラも。



広角レンズを採用した180°リアワイドカメラ。広い視野角により、後ろの左右から近づくクルマや自転車、歩行者などが見やすく、バックで出庫する際などの安心感をアップ。



図はイメージ

Honda インターナビ+リンクアップフリー メーカーオプション

より早く、より正確な時間に着けることで、人のストレスとCO₂排出による「地球へのストレス」を減らすインターナビ。それを通信費無料^{※1}で使える「リンクアップフリー」に対応。エコ運転を支援する機能も搭載した、先進のナビ。

■エコ運転のヒントがわかる。エコ運転がうまくなる。



エコドライブ度の採点履歴や採点の詳細、燃費をよくする運転アドバイスなどを表示。

■地図やテレビが見やすいワイド画面。指先・音声で簡単操作。

- ・7インチワイドディスプレイ
- ・タッチパネル
- ・HDD (40GB)
- ・オーディオリモートコントロール + 音声認識
- ・Bluetooth[®]対応ハンズフリーテレホン

■Hondaだけの「インターナビ」で、精度の高いナビゲーション。

- ・インターナビ・ルート
- ・VICS FM多重レーダー
- ・リンクアップフリー (3G)
- ・通信方式に3Gを採用。
- ・インターナビ交通情報
- ・3Dマップ/リアル高速入口拡大図
- ・無償地図更新^{※2}

■TVやDVDも楽しめる。iPod[®]もつないで楽しめる。

- ・TV (12セグ/ワンセグ)
- ・DVD/CDプレーヤー
- ・AM/FMチューナー
- ・AV入力端子
- ・6スピーカー^{※3}
- ・サウンドコンテナ
- ・約3000曲分をHDDに読み込み可能。(1曲あたり4分の場合)
- ・USBジャック付でiPod[®]などデジタルオーディオも接続可能^{※4}。



■おすすめの店もすぐ見つかる。

・インターネットリンク
Yahoo!ロコで、おすすめグルメスポットなどを検索。

- 走行中は、一部制限される機能がございます。操作可能な機能も、安全に注意してご使用ください。
- ※1 「リンクアップフリー」で、通信費が無料になるのは、装着された専用通信機器でのデータ通信のみ対象となります。専用通信機器以外の携帯電話などのデータ通信やハンズフリーテレホンによる音声通話の料金は無料の対象になりませんのでご注意ください。また、本サービスの継続には、車検時にHonda販売会社で更新手続きをいただくことが条件となります。更新手数料はHonda販売会社で車検を受けていただきます。無料になります。Honda販売会社以外で車検を受けた場合は別途更新手数料が掛かります。「リンクアップフリー」はHondaが指定する通信事業者のデータ通信サービスを利用し、Hondaがお客様にインターナビシステムのデータ通信を所定の条件下で提供するものです。したがって、本サービスの提供期間および通信可能エリア等の通信品質についてはHondaはその責任を負うものではないことあらかじめご了承ください。
- ※2 無償での地図更新は、所定の時期に一回となります。
- ※3 スピーカー数は、標準装備のスピーカー数との合計です。
- ※4 一部のデジタルオーディオは対応できないものがあります。

■仕様ならびにサービスは予告なく変更・終了することがありますので、あらかじめご了承ください。●インターナビ・リンク プレミアムクラブのサービスのご利用には、Honda販売会社での会員登録が必要です。サービスはクルマに付帯し、入会金、年会費、月々の使用料は不要となります。●情報は取得できるのは、専用通信機器の利用可能区域です。●携帯電話等でハンズフリーテレホンや、データ通信サービスを使用する場合、一部機能がご利用いただけない機種や、対応していない機種があります。対応携帯電話はインターナビ ホームページでご確認ください。●走行時は、実際の道路交通規制に従って運転してください。●詳しくは販売会社までお問い合わせください。■各装備・仕様の詳しい設定につきましては、P39の「主要装備」をご覧ください。

#13

独創性、質感、機能性。細部まで想いを注ぎ、つくり込んだ。

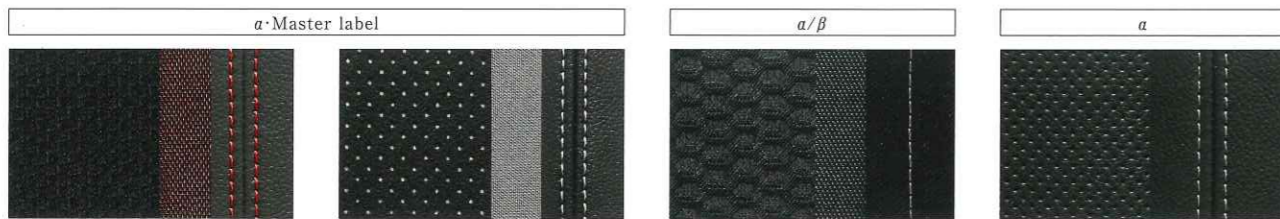


本革シート(前席)&インテリア* タイプ別メーカーオプション

柔らかな触感と優れた耐久性を持つ本革を前席とドアライニングに。プレミアムな室内を演出する。シートは先進・機能的なフォルムを生かすよう、ギャザーを廃した仕上げ。シートヒーターも装備※。

*シート側面・背面、シートバックポケット、ヘッドレスト背面・下部および、ドアアームレストに合成皮革を使用。リアシートはブラックのファブリック。 ※背もたれ/座面、助手席は座面のみ。

先進さと上質感をあわせ持つCR-Zのフロントシート地。(リアシートはブラックのファブリックとなります。)



プライムスムーズ×ファブリック
異素材のブラック、差し色のレッドの組み合わせで精悍さと、大人に響く艶やかさを演出。

プライムスムーズ×ラックス スエード®
メーカーオプション(2トーンカラースタイル)
上質で滑らかな肌ざわりのラックススエード®を採用。黒基調の色合いとシルバーの縫製で高質感を強調。

ファブリック
シルバーの織り糸を効果的に使い、ハニカムの模様が立体的に見えるように工夫。

本革※ メーカーオプション
本革ならではのしなやかな触感と、ブラックのカラーにより、プレミアムな空間を生む。

※シート側面・背面、シートバックポケット、ヘッドレスト背面・下部に合成皮革を使用しています。



フォグライト タイプ別設定

霧や雨天時などでの前方視界を向上。バンパービルトインのスタイリッシュなデザイン。しかも、フロントに一層の迫力をもたらす正円型。



シャークフィンアンテナ

マイクアンテナを上回る性能を実現しながら、ミリ単位でこだわって小型化したAM/FMアンテナ。



エクストラウインドウ

1枚のガラスの中で曲率が複雑に変化するガラスを技術を尽くして実現。良好な後方視界と軽快なリアスタイルを両立。



スカイルーフ タイプ別メーカーオプション

開放感あふれる空間を演出。外観上、フロントウインドウとほぼ一体化し、ルーフ全面を覆うような斬新なイメージを実現。サンシェイド付。



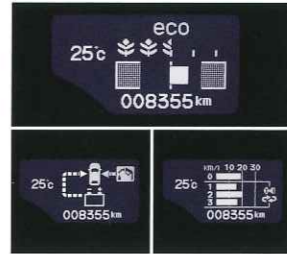
クルーズコントロール

長距離でも快適な自動定速走行を実現。ECONモード時には上り勾配での加速を通常より緩やかにするなどエコにも配慮。また6MT車には、シフトチェンジしても作動を継続する機能を採用。



Hondaスマートキーシステム タイプ別設定

キーを携帯していれば、キーを取り出すことなくドアやテールゲートの施錠・解錠が可能。エンジン始動・停止もノブ操作で。■Hondaスマートキーシステムは、施錠・解錠のときなどに電波を発信します。その際、植込み型心臓ペースメーカー等の医療用電子機器に影響を与える可能性があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。



マルチインフォメーションディスプレイ

ECONドライブ ディスプレイ、エネルギーフロウ、燃費履歴など、ステアリングのスイッチ操作で多彩な情報を切り換え表示。カスタマイズ機能付。



LEDマップランプ&LEDカーテシランプ タイプ別設定

低消費電力ながら輝度が高く、長寿命。白い光が先進的な室内を演出。



フットランプ タイプ別設定

夜間、メーター類と統一したブルーの淡い光で、先進的な室内を演出。



エアコン連動温調機能付グローブボックス

エアコンの風を利用し、飲み物の保冷・保温が可能。ベンホルダーとカードホルダー付。



ラゲッジルームアンダーボックス

応急パンク修理キットや付属工具、小物が収納できる便利な床下収納。



トノカバー ディーラーオプション

荷室を覆い隠して、プライバシーを確保。(製造事業者:株式会社ホンダアクセス)



ナビ装着用スペシャルパッケージ※1 メーカーオプション

(180°リアワイドカメラ、照明付オーディオリモートコントロールスイッチ、6スピーカー※2、デジタルTV用プリントアンテナ(12セグ/ワンセグ)、専用ワイヤーハーネス)

シンプル仕様のモデルや高機能充実のモデルなどお好みに合わせて選べるディーラーオプションのHonda純正ナビを装着する際に便利なアイテムをセット。

※1:ディーラーオプションのギャザズ ナビゲーション本体及び取付アタッチメントなどは含まれておりません。ギャザズ ナビゲーション本体などは別途販売会社にて購入、取付となります。 ※2:スピーカー数は、標準装備のスピーカー数との合計です。 ■ギャザズナビゲーション以外のナビゲーションを装着した場合、動作の保障は致しかねます。

Honda純正ナビ「Gathers」



VXM-142VFi ディーラーオプション

■取付アタッチメントなどが別途必要です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。 製造事業者:株式会社ホンダアクセス

写真のメーター類は撮影のため点灯。 ■各装備・仕様の詳しい設定につきましては、P39の「主要装備」をご覧ください。

"Boldly creating a new compact car that presents value not seen before."
Challenging with initiative to realize the ideal by returning to Zero, where it all started.

17インチタイヤ、赤を差したインテリア。走り・質感・精悍さ、すべてがCR-Z最上級。



Photo: α-Master label(6MT) ボディカラーはプレミアムホワイトパール

α・Master label 6MT CVT

全国メーカー希望小売価格

2,705,142円

(消費税抜き2,504,762円)リサイクル料金12,500円は別途

写真のプレミアムホワイトパールは32,400円(消費税抜き30,000円)高となり、表示価格には含まれておりません。



写真のオーディオホールリッドはディーラーオプション

- 主な標準装備
- 
EBD付
ABS
 - 
VSA
 - 
ディスチャージ
ヘッドライト
 - 
フォグライト
 - 
クルーズ
コントロール
 - 
Hondaスマート
キーシステム
 - 
フルオートエアコン+
アレラフリー
 - 
ハーフシェイド
フロントウィンドウ
 - 
リアワイパー
 - 
親水/
ヒートッドアミラー

■価格はメーカー希望小売価格(消費税8%込み)で参考価格です。販売価格は販売会社が独自に定めております。■保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用は別途必要です。■自動車リサイクル法の施行により、リサイクル料金が別途必要です。■詳しくは販売会社にお問い合わせください。

■リサイクル料金はメーカーオプション装着の際には異なる場合があります。■リサイクル料金は、リサイクル預託金(シュレッダーダスト、エアバッグ類、フロン類のリサイクル等に必要費用、情報管理料金)及び資金管理料金の合計金額です。■価格には、応急メンテナンスキット・標準工具・ジャッキが含まれます。■応急メンテナンスキットを装着しておりますので、スペアタイヤは装着してありません。■オプション価格及び取付費は価格に含まれておりません。■ETC車載器を使用するには、別途決済用のETCカード、セットアップ作業(セットアップ費用)が必要となります。■メーター類は撮影のため点灯。■各装備・仕様の詳しい設定につきましては、P39の「主要装備」をご覧ください。

特別な彩りが、さらに胸の高鳴る日常を生む。α・Master label専用設定、「2トーンカラースタイル」。



Photo:α・Master label(CVT) メーカーオプション
(2トーンカラースタイル(ミラノレッド)、Honda インターナビ)装着車



パンチングを施した本革ステアリング。シフトレバー周りなどには特別な加飾も。



一段と質の高い肌触り。異素材の黒とシルバーの生地を合わせた専用シート。

α・Master label

2tone Color Style

(α・Master label メーカーオプション)

渾身の流麗フォルムをより引き締めて見せる、ブラックルーフとボディとの洗練されたカラーコントラスト。そして、質感をさらに磨いた、落ち着いたある黒基調の内装。鈴鹿の専用工房で一台一台、丹精を込めて完成車を塗り分け、送り出す。先進の存在CR-Z、その最上級モデルに乗る喜びを高める、特別なオプション。

- ブラックルーフ •ブラックシャークフィンアンテナ •ブラックテールゲート •ブラックドアミラー
- プライムスムーズ×ラックス スエード®コンビシート(前席) •ブラックドアライニング •本革巻ステアリングホイール (パンチングレザー/シルバーステッチ) •ピアノブラック調ステアリングガーニッシュ&シフトレバーエスカッションパネル

Color Variation



プレミアムホワイト・パール★



ポリッシュドメタル・メタリック



プレミアムイエロー・パールII★



ミラノレッド

専用工程による生産のため、お届けまでお時間をいただく場合があります。

■2トーンカラースタイルは70,200円(消費税8%抜き65,000円)高。★印のプレミアムホワイト・パール/プレミアムイエロー・パールIIの2トーンカラースタイルは91,800円(消費税8%抜き85,000円)高となります。

磨かれたスタイル・上質感、快適性。持つ喜びを深める装備が充実。



Photo: α (CVT) ボディカラーはプレミアムゴールドパール・パール



写真のオーディオホールリッドはディーラーオプション

α 6MT
CVT

全国メーカー希望小売価格

2,648,571円

(消費税抜き 2,452,381円)リサイクル料金12,500円は別途

写真のプレミアムゴールドパール・パールは32,400円(消費税抜き30,000円)高となり、表示価格には含まれておりません。



ハイブリッドカーに走りの新しい喜びを広げたCR-Zのベースグレード。



Photo: β (CVT) ボディカラーはホライゾンターコイズ・パール



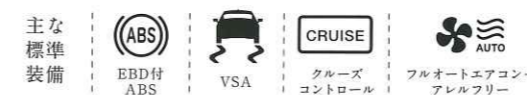
写真のオーディオホールリッドはディーラーオプション

β 6MT
CVT

全国メーカー希望小売価格

2,432,571円

(消費税抜き 2,252,381円)リサイクル料金12,500円は別途



■P37~38の価格はメーカー希望小売価格(消費税8%込み)で参考価格です。販売価格は販売会社が独自に定めております。■保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用は別途必要です。■自動車リサイクル法の施行により、リサイクル料金が別途必要です。■詳しくは販売会社にお問い合わせください。■リサイクル料金はメーカーオプション装着の際には異なる場合があります。■リサイクル料金は、リサイクル預託金(シュレッダーダスト、エアバッグ類、フロンのリサイクル等に必要費用、情報管理料金)及び資金管理料金の合計金額です。■価格には、応急パンク修理キット・標準工具・ジャッキが含まれます。■応急パンク修理キットを装着しておりますので、スペアタイヤは装着しておりません。■オプション価格及び取付費は価格に含まれておりません。■ETC車載器を使用するには、別途決済用のETCカード、セットアップ作業(セットアップ費用)が必要となります。■メーター類は撮影のため点灯。

■各装備・仕様の詳しい設定につきましては、P39の「主要装備」をご覧ください。

主要装備

タイプ	α		Master label		β		全タイプ標準装備
	CVT	6MT	CVT	6MT	CVT	6MT	
安全装備	●	●	●	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> ●VSA (ABS+TCS+横滑り抑制) ●EBD (電子制御動力配分システム) 付ABS ●ヒルスタートアシスト機能 ●マルチフレクターハロゲンヘッドライト (ハイビーム) ●フロント3点式ロードリミッター付 ●プリテンションERシートベルト ●リア3点式ELRシートベルト ●汎用型ISOFIXチャイルドシートロアアンカレッジ (リア左右席) トップテザーアンカレッジ (リア左右席) ●運転席シートベルト締め忘れ警告ブザー&警告灯 (シートベルトリマインダー付) ●頭部衝突緩和 ●フラッシュスタートシステム (6MT車) ●LED/ハマウントストップランプ ●LEDストップランプ&テールランプ ●ドアビーム ●室内難燃材
環境	●	●	●	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> ●フロントアスボイラー ●ステレオ (フロント/リア) ●フルフラットアンダーカバー
快適装備	●	●	●	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> ●電動パワーステアリング ●イモビライザー (国土交通省認可品) ●セキュリティアラーム (国土交通省認可品) ●パワーウィンドウ (運転席/助手席/両側) 防犯機構/キーオフオフェンション機構付 ●アレルフリー高性能脱臭フィルター ●テレスコピック&チルトステアリング ●パワードアロック ●照明付パワードアロックスイッチ (運転席/助手席) ●車速連動オートドアロック (テールゲート連動) ●運転席/助手席電動フェーデルリッド・ロックシステム ●テザー付フェーデルキャップ ●電気式テールゲートオープナー ●イグニッションキー抜き忘れ警告ブザー ●ライト消し忘れ警告ブザー ●パーキングブレーキ解除忘れ警告ブザー
インテリア	●	●	●	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> ●マルチインフォメーションディスプレイ (ECODライブ ディスプレイ/エネルギーフロー/経過時間/燃費履歴/外気温/オドメーター/トリップメーター/平均車速/平均燃費/推定航続可能距離/時計*5表示機能 など) ●可倒リアシート ●運転席/助手席アジャスター (ラチェット式) ●運転席/助手席フットレスト ●タコメーター ●燃料残量警告灯 ●パニティミラー付サンバイザー (運転席側/助手席側) ●防眩ルームミラー ●エアコン連動温度調節グローブボックス (ペンホルダー&カードホルダー付) ●チケットホルダー (運転席側サンバイザー) ●フロントコンソールボックス (アンビエントランプ、ドリンクホルダー2個付) ●センターアッパーボックス ●センターロアボックス ●ドライバーズボックス ●ドアポケット (ボトルホルダー付、運転席側/助手席側) ●シートバックポケット (助手席) ●ドリンクホルダー (センターコンソール後部) ●ラゲッジルームアンダーボックス ●ラゲッジルームランプ ●アクセサリーソケット (DC12V)
エクステリア	●	●	●	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> ●LEDポジションランプ ●LEDドアミラーウインカー ●LEDリアミラーウインカー ●シャークフィンアンテナ ●車速連動間欠/リアアプル間欠フロントワイパー (ミスト機構付) ●フロントウィンドウウォッシャー (2/ズルズプレータイプ) ●熱線式リアウィンドウ/エクストラウィンドウデフォッガー ●ハイブリッドエンブレム
走行関連メカニズム	●	●	●	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> ●フロントベンチレーテッドディスクブレーキ ●リアディスクブレーキ ●スタビライザー (フロント/リア) ●DBW (ドライブ/バイ/ワイヤ)

2トーンカラースタイル (α-Master labelにメーカーオプション)

■ブラックルーフ ■ブラックシャークフィンアンテナ ■ブラックテールゲート ■ブラックドアミラー ■ブラックドアライニング ■本革巻ステアリングホイール (ハンチングレザー/シルバーステッチ) ■ピアノブラック調ステアリングガーニッシュ&シフトレバーエスカッションパネル

※1:「プロジェクトタイプ ディスチャージヘッドライト (HID)」と「フォグライト」はセットでメーカーオプションになります。 ※2:「2トーンカラースタイル」と同時装着はできません。 ※3:助手席の背もたれにはシート機能はありません。 ※4:αはシルバーステッチ、α-Master labelはレッドステッチ (2トーンカラースタイル) 装着時はシルバーステッチになります。 ※5:「Honda インターナビ」または「ディーラーオプションのナビゲーションシステム」を装着した場合は、時計は表示されません。 ※6:205/45R17 84Wタイヤには、タイヤチェーンを取り付けることはできません。 ※本革巻シート (前席)&インテリアはシート側面・背面、シートバックポケット、ヘッドレスト背面・下部および、ドアアームレストに合成皮革を使用しています。リアシートはファブリックです。

■メーカーオプションは組み合わせによっては同時装着できない場合がございます。また、他のメーカーオプションとセット装着になる場合がございます。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

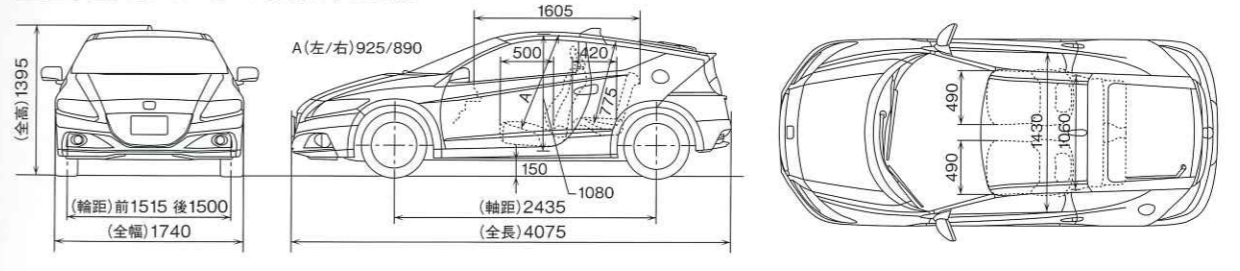
■メーカーオプションは、メーカーの工場で作成するため、ご注文はお受けできませんのでご了承ください。■仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。■このカタログの写実は印刷のため、実際の色と多少異なることがあります。■タイプ、カラー、オプション等により納期が異なります。■詳しくは販売会社にお問い合わせください。

主要諸元

タイプ	α		Master label		β	
	CVT	6MT	CVT	6MT	CVT	6MT
駆動方式	FF					
車名・型式	ホンダ-DAA-ZF2					
トランスミッション	6速マニュアル	6速マニュアル	6速マニュアル	6速マニュアル	6速マニュアル	6速マニュアル
寸法・重量・乗車定員	全長(m)/全幅(m)/全高(m) 4.075/1.740/1.395 ホールベース(m) 2.435 トレッド(m) 前/後 1.515/1.500 最低地上高(m) 0.150 車両重量(kg) 最大車両重量(kg)*1 1,160 1,140 1,170 1,140 1,170 1,140 1,190 1,170 1,190 1,170 1,170 1,150 乗車定員(名) 4 客室内寸法(m) 長さ/幅/高さ 1.605/1.430/1.080 (スカイラーフ装着車は1.085) 原動機型式 LEA-MF6 エンジン型式 LEA エンジン種類・シリンダー数及び配置 水冷直列4気筒横置 弁機構 SOHC チェーン駆動 吸気2 排気2 総排気量(L) 1.496 内径×行程(mm) 73.0×89.4 圧縮比 10.4 燃料供給装置形式 電子制御燃料噴射式 (ホンダPGM-FI) 使用燃料種類/燃料タンク容量(L) 無鉛レギュラーガソリン/40 電動機(モーター) 電動機型式/電動機種類/定格電圧(V) MF6/交流同期電動機(薄型DCブラシレスモーター)/144 エンジン 最高出力(kW[PS]/rpm) 87[118]/6,600 88[120]/6,600 87[118]/6,600 88[120]/6,600 87[118]/6,600 88[120]/6,600 最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm) 144[14.7]/4,800 145[14.8]/4,800 144[14.7]/4,800 145[14.8]/4,800 144[14.7]/4,800 145[14.8]/4,800 電動機(モーター) 最高出力(kW[PS]/rpm) 15[20]/2,000 最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm) 78[8.0]/1,000*2 JC08*3 走行燃費消費率 (国土交通省審査値) (km/L) 23.0 (21.6) 20.6 (19.4) 21.6 19.4 23.0 20.6 主要燃費向上対策 ハイブリッドシステム、可変バルブタイミング、アイドリングストップ装置、電動パワーステアリング、自動無段変速機 (CVT車) 最小回転半径(m) 5.0 動力用主電池 (IMA/バッテリー) 種類/個数 リチウムイオン電池/40 変速比 CVT 前進/後退 2.526~0.421 (マニュアルモード付)/4.510~1.725 GMT 1速/2速/3速/4速/5速/6速/後退 3.142/1.869/1.303/1.054/0.853/0.688/3.307 減速比 5.274 4.111 5.274 4.111 5.274 4.111 ステアリング装置形式 ラック・ピニオン式 (電動パワーステアリング仕様) タイヤ 195/55R16 87V (205/45R17 84W) 205/45R17 84W 195/55R16 87V 主ブレーキの種類・形式 前/後 油圧式ベンチレーテッドディスク/油圧式ディスク サスペンション方式 前/後 マクファーソン式/車軸式 スタビライザー形式 トーションバー式					

()内はメーカーオプションの17インチアルミホイール装着車。 ※1:メーカーオプションを組み合わせる場合の最大車両重量です。各組み合わせの車両重量は販売会社にお問い合わせください。 ※2:エンジン始動時は92N・m (9.4kgf・m)/500rpm ※燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急発進、エアコン使用等) に応じて燃料消費率は異なります。 ※主要諸元は道路運送車両法による型式指定申請書数値。 ※CR-Z、アレルフリー、エコアシスト、G-CON、ホンダマルチマチック、IMA、INTER NAVI SYSTEM、PGM-FI、プロスマチック、VSA、VTECは本田技研工業株式会社の商標です。 ※Bluetooth®は米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。 ※VICSは(財)道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。 ※ワックス スター®はセレン株式会社の登録商標です。 ※製造事業者:本田技研工業株式会社 ※撮影協力:ウィズネースホーム

三面図



環境仕様

「平成17年排出ガス基準75%低減レベル」認定車表示マーク

「平成27年度燃費基準+20%達成率」表示マーク

「平成27年度燃費基準+10%達成率」表示マーク

「平成27年度燃費基準」表示マーク

「平成27年度燃費基準」表示マーク

「平成27年度燃費基準」表示マーク

「平成27年度燃費基準」表示マーク

項目	規格	達成状況
適合騒音規制レベル	平成10年騒音規制 規制値:加速走行76dB (A)	種類:代替フロン134a 使用量:500g
エアコン冷媒使用量	種類:代替フロン134a 使用量:500g	自工会目標達成 (厚生労働省室内濃度計値以下)
車室内VOC	自工会目標達成 (1996年使用量*2の1/10)	自工会2006年目標達成 (1996年使用量*2の1/10)
環境負荷物質削減	鉛	自工会目標達成 (2005年1月以降使用禁止*3)
	水銀	自工会目標達成 (2005年1月以降使用禁止*3)
	六価クロム	自工会目標達成 (2008年1月以降使用禁止)
	カドミウム	自工会目標達成 (2007年1月以降使用禁止)
リサイクル	樹脂、ゴム部品への材料表示	樹脂、ゴム部品に可能な限り全て
	リサイクルしやすい材料*4を使用した部品	ウインドウモール類、パンパーフェースなどの内外装部品
	再生材を使用している部品	エアコンダクト、吸音材
	リサイクル可能率	車全体で95%以上*5
	ポリ塩化ビニル廃止部品	ボディアンダーコート、外装モールなどでの廃止により
		ASR*6中燃費達成率1%以下レベル
その他	グリーン購入法適合状況	グリーン購入法適合車

*1:燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急発進、エアコン使用等) に応じて燃料消費率は異なります。*2:1996年乗用車の業界平均使用量は1850g (バッテリーを除く)。*3:交通安全上必須な部品の種別量使用を除外。*4:ポリプロピレン、ポリエチレンなどの熱可塑性プラスチック。*5:「新製品のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン (1998年 自工会)」に基づき算出。*6:Automobile Shredder Residue ※この環境仕様書は2012年9月現在のものです。

internavi LINC 入会金、年会費、サービス使用料無料

インターネットナビ

Honda車オーナーなら、ナビがなくてもインターネットナビのサービスが使える! 知りたい交通情報やクルマのメンテナンス情報まで、詳しくは販売会社にお問い合わせください。インターネットナビ ホームページをご覧ください。

http://www.honda.co.jp/Internavi/

#14

形を際立てる。心を彩る。

CR-Zの彫刻的で躍動的なフォルムを強調して見せ、
毎日の暮らしを上質に、心豊かに演出する色を吟味した。



プレミアムゴールドパール・パール★ [βに設定なし]
エレガントな美しさ。艶やかな紫。



プレミアムホワイト・パール★
先進・クリーンな印象。上品な輝きも持つホワイト。



クリスタルブラック・パール
深いブラックに上品な輝きをプラス。



ミラノレッド
強い存在感を放つ鮮やかなレッド。



ポリッシュドメタル・メタリック
風格漂う、引き締まったシルバーグレー。



ホライズンターコイズ・パール
深みの中に鮮やかさを秘めたブルーグリーン。

★印のボディカラーは32,400円(消費税8%抜き30,000円)高となります。

2tone Color Style for α・Master label



(α・Master label メーカーオプション)

個性際立つ洗練のカラーコントラストと、質感を磨いた
黒内装の「2トーンカラースタイル」。(詳細はP35-36をご覧ください。)



CR-Z Compact Renaissance Zero

"Boldly creating a new compact car that presents value not seen before."
Challenging with initiative to realize the ideal by returning to Zero, where it all started.

P41

「自由な移動の喜び」と「豊かで持続可能な社会」の実現
次世代のために、今できること。これからすべきこと。Hondaは常に考え、積極的に行動していきます。



BLUE SKIES FOR
OUR CHILDREN

子どもたちに青空を

製品のライフサイクルの各段階で資源使用と環境負荷の最少化をめざすとともに、
製品によって、モビリティと暮らし全体で排出する温室効果ガスのゼロ化をめざします。

Honda 環境

検索

Hondaホームページの検索ボックスに入力してください。

Safety for Everyone

すべての人の安全をめざして

すべての人が、心から安心して、どこへも自由に移動することができる。
そんな喜びのある社会をつくりたい。その想いで、Hondaは力を尽くしていきます。

Honda 安全

検索

Hondaホームページの検索ボックスに入力してください。



Together for Tomorrow

夢のある明日の社会づくりをめざして

地域に根づいた企業として、社会や人々とともに
心豊かで活力ある明日をめざす社会活動を、グループ全体ですすめています。

Honda 社会活動

検索

Hondaホームページの検索ボックスに入力してください。

快適なカーライフを過ごしていただくために

新車登録日から3年間、安心のメーカー保証。

Honda C-card

入会受付中

保証期間は、新車登録日から3年間^{※1}。
また、Hondaが特に指定した部品は5年間^{※2}となります。
保証内容は保証書、または販売会社にてお確かめください。

※1 期間内でも走行60,000kmまで ※2 期間内でも走行100,000kmまで

Honda販売会社での新車購入/車検や、
日々のカードのご利用でポイントが貯まるHonda Cカード。
貯まったポイントは現金や楽天Edyでキャッシュバック。

詳しくはCカードホームページへ。http://www.honda.co.jp/C-CARD/

地域社会に貢献できるディーラーをめざして

Honda独自の認定制度を設けています。



グリーンディーラー認定マーク[環境]
使用済み自動車や廃部品・廃油の適正な処理
を行うなど、環境問題に積極的に取り組み、
地域社会へ貢献している販売会社。



レインボーディーラー認定マーク[安全]
日常の運転に役立つ「安全運転講習会」を
開催するなど、お客さまの安全運転に
貢献する活動を実施している販売会社。



オレンジディーラー認定マーク[福祉]
福祉車両の試乗車をご用意したり、
バリアフリーの店づくりに取り組むなど、
福祉の視点から地域に貢献する販売会社。

http://www.honda.co.jp/CR-Z/

インターネットで概算のお見積りができます。

http://www.honda.co.jp/CYBERMALL/



携帯電話からはHondaドリームサイトへ。

http://dream.honda.co.jp/